

取扱説明書（はじめにお読みください）

製品について

- ・入荷時期により商品の形状やパッケージのデザイン等が変わる場合がございますが、改良による仕様変更になり、商品の品質に影響がございませんので、安心してご使用ください。
- ・本製品のインクは純正インクの印刷色合いと異なる場合がございます。予めご了承ください。
- ・製品の取扱説明書に記載のある「インクタンク」と、弊社の「詰め替えカートリッジ」は同じ機能を持っています。「インクタンク」の代わりに「詰め替えカートリッジ」をご使用いただけます。

取扱説明書はベルカラー公式サイトからダウンロードできます

<http://www.printer-ink-ca.com/>



※上記 URL にアクセスして、インク・トナー型番又はプリンター型番で該当商品を絞り込み、「取扱説明書をダウンロード」を押してください。右の QR コードからもアクセスできます。

対応インク型番

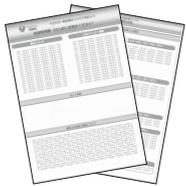
BCI-320、BCI-321、BCI-321+320/5MP

対応プリンター機種

PIXUS MP990、PIXUS MP980、PIXUS MP640、PIXUS MP630、PIXUS MP620、PIXUS MP560、PIXUS MP550、PIXUS MP540、PIXUS MX870、PIXUS MX860、PIXUS iP4700、PIXUS iP4600、PIXUS iP3600

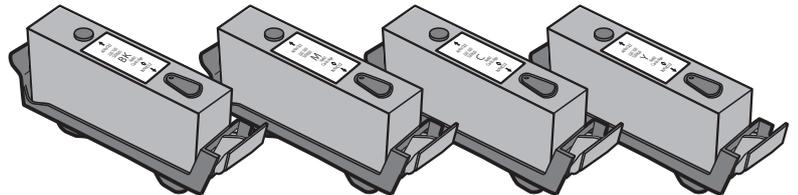
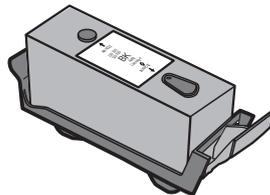
セット内容

●取扱説明書 2 枚



●詰め替えカートリッジ 5 個

ブラック大 (PGBK 用)、ブラック小 (BK 用)、マゼンタ (M)、シアン (C)、イエロー (Y)



●手袋 2 枚



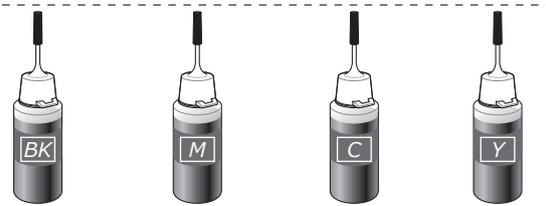
●インクボトル 5 本

ブラック (PGBK、顔料系)、ブラック (BK、染料系)、マゼンタ (M)、シアン (C)、イエロー (Y)

50ml



各 30ml



※ブラックインクの PGBK (顔料系) と BK (染料系) はインクの質が異なりますので、入れ間違いに注意してください。

使用上の注意と保管について

- ・ご使用前に必ず本取扱説明書を読んで正しく作業を行ってください。説明内容と違った使い方をすると、印刷不良やプリンターの故障の原因となる恐れがあります。
- ・他社製詰め替えインクと絶対に混合しないでください。印刷不良やプリンターの故障の原因となります。なお、純正インクとの混合は問題ありません。
- ・インクを取り扱う際は、新聞紙を敷き、付属の手袋を着用してください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。
- ・不用意にインクボトルを強く振ったり、逆さまに持ったりしないようにしてください。
- ・皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間が経つと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- ・詰め替える時にインクがこぼれ、周辺が汚れる場合があります。ティッシュペーパー等を予めご用意ください。詰め替えカートリッジ等にインクが付着した場合は水を含ませたティッシュペーパーで簡単に拭き取ることができます。
- ・直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- ・お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ・万一、誤ってインクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる。また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う等の処置をして、すぐ医師の診察を受けてください。
- ・インクは開封後 1 年以内にご使用ください。
- ・開封後はインクボトルのキャップを固く締め、ボトルが倒れないように保管してください。

<キャノン BCI-320/BCI-321 シリーズ> 詰め替えカートリッジ Q&A・お問合せ

Q&A

Q1. 詰め替えカートリッジのスポンジ部にインクが浸透しない。

A1. この取扱説明書の「インク詰め替え方法(1回目)」の④を参考に、空気穴プラグと注入プラグを外し、保護キャップを下にしてしばらく置いてください。

Q2. 印刷がかすれる。色が出ない。

A2. 以下のことを順番にお試しください。

①スポンジ部にインクが浸透していない場合は「インク詰め替え方法(1回目)」④の操作をお試しください。

②カートリッジのタンク部分に半分以上インクが充填されていることを確認する。

③プリンターの取扱説明書を参考に、ヘッドクリーニングを行う。

※改善が見られるまで何度か繰り返してください。

上記の操作を行っても印刷不良が改善しない場合は、プリントヘッドの不具合や寿命が考えられます。プリンターメーカーへお問い合わせください。

Q3. リセットができない。

A3. この取扱説明書の「インク詰め替え方法(2回目以降)」の「オートリセットについて(残量表示)」を参考に、詰め替えカートリッジを取り外し・取り付けてください。

Q4. インクが漏れる。

A4. この取扱説明書の「インク詰め替え方法(1回目)」の③、または「インク詰め替え方法(2回目以降)」の②、③を参考に、保護キャップと空気プラグを確実に取り付けて、インクを注入してください。

※詰め替えカートリッジは、2回目以降のインク注入では、スポンジ部にインクが染み込みやすくなっています。保護キャップと空気プラグが確実に取り付けられた状態でインクを注入してください。

Q5. エラーメッセージ「インクタンクが認識できません(サポート番号 U043、U140、U150)」が表示される。

A5. ① プリンターの取扱説明書を参考にカートリッジを取り付け直してください。取り外すときに、空気穴プラグが外れていることを確認ください。

② 詰め替えカートリッジを取り外した後で、プリンターのコンセントを抜いて5分ほど待ってください。コンセントを電源に挿入後、詰め替えカートリッジを取り付けてください。

※①②をお試しいただき、改善されないようであれば、注文番号、プリンターの型番と購入日を添えて弊社サポートまでご連絡ください。

Q6. エラーメッセージ「インク吸収体が満杯に近づいています(サポート番号は検知状況により異なります)」が表示される。

A6. このエラーメッセージは、詰め替えカートリッジの故障ではありません。プリンターの累計印刷枚数が多くなりインク吸収体の吸収量が限界に達すると、プリンター内部のインク漏れを防ぐためにこのエラーメッセージが表示されます。

このエラーの段階では継続印刷可能ですが、間もなく「インク吸収体が満杯になりました」のエラーメッセージに変わり、印刷が行えなくなります。

その場合は、インク吸収体の交換が必要になりますので、プリンターの取扱説明書に従ってインク吸収体の交換をメーカーにご依頼ください。

Q7. インクがなくなったものから1つずつ詰め替えカートリッジに交換しても良いですか？

A7. 純正インクタンクとの混合であれば問題ありません。

他社製の互換インクを使用中の場合は、残量のあるカートリッジがあっても全色同時に詰め替えカートリッジに変更してください。他社製互換インクとの併用は印刷品質が悪くなる場合があるので絶対に行わないでください。その場合の不具合は保証の対象外となります。

Q8. インクの残量表示が少なくなりました。すぐにインク補充が必要ですか？

A8. 詰め替えカートリッジのタンク部に十分なインクが入っていればインク補充の必要はありません。

互換インクの専門店「ベルカラー」カスタマーサポート



✉ メール : support@bellcollar.com

☎ 電話番号 : 050-6867-9189

🕒 営業時間 : 10:00~17:00
(土日、祝祭日を除く)

※お電話やメールなどいただく場合は

必ず注文番号・注文時のお名前をお伝えください。

※当社営業時間外はメールでのご対応となります。

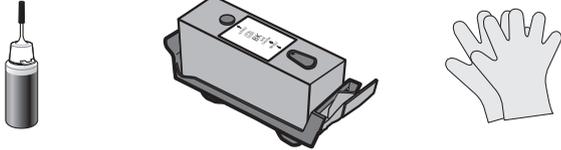
<キャノン BCI-320/BCI-321 シリーズ> 詰め替えカートリッジ 詰め替え方法

【重要】 初めてインクを注入する際には、スポンジ部にインクが染み込むまで時間がかかる場合があります。印刷を行う直前ではなく、事前にインクを充填しご準備されることをおすすめいたします。

インク詰め替え方法 (1回目)

準備するもの

- インクボトル
- 詰め替えカートリッジ
- 付属の手袋



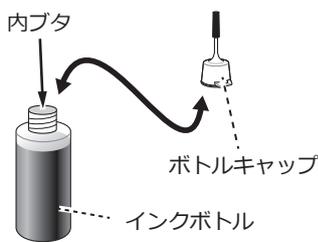
その他、ご家庭でご用意いただくもの

- 新聞紙
- ティッシュペーパー
- カッター

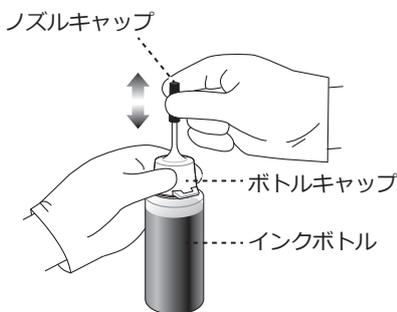
1 インクボトルを準備する

※インク詰め替えの作業は手袋を着用して、新聞紙の上で行ってください。インクが手に付くと落ちにくいのでご注意ください。

- ① ボトルキャップを外し、インクボトルの内ブタにカッターなどで穴を開けます。ボトルキャップを元に戻します。
※内ブタをはがすことができません。



- ② インクボトルのノズルキャップの取り外しは、ボトルキャップの根元を押えながら、垂直方向に動かしてください。



⚠ 注意

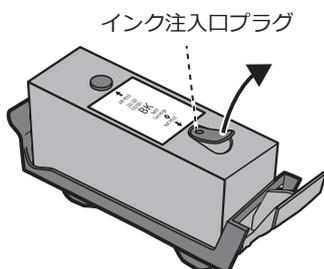
- インクボトル部分を押えないでください。インクが飛び出すことがあります。ノズルキャップを閉める際は、ノズルの先端から 1cm ほど差し込んでください。



2 カートリッジのインク注入口プラグを外す

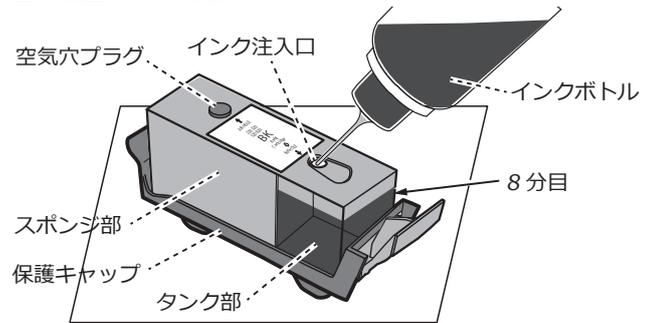
インク注入口プラグの先端部分を持って取り外します。

※外したインク注入口プラグは、なくさないように保管してください。



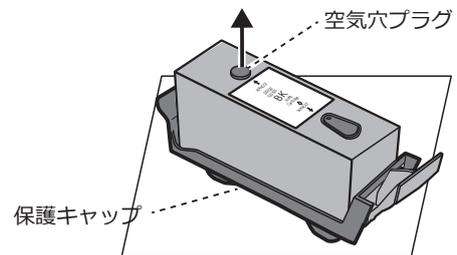
3 インクを注入する

インクボトルの先端をインク注入口に差し込んで注入します。詰め替えカートリッジのタンク部で 8 分目くらいにインクが達したら注入を止めてください。



4 スポンジ部にインクを染み込ませる

注入プラグは外したまま、空気穴プラグを外してください。イラストのように保護キャップを下にして、数時間置きます。スポンジ部に白い部分がなくなるまで、十分にインクを染み込ませてください。その際、タンク部のインクが少なくなったら補充し、タンク部にインクが半分以上充填された状態にしてください。



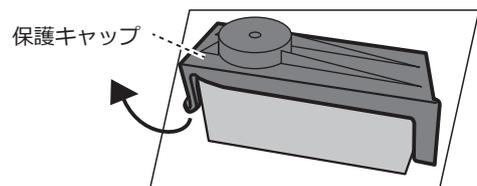
5 カートリッジに注入口プラグを取り付ける

インク注入口周りの余分なインクをティッシュなどで拭きとり、注入口プラグをしっかりと差し込みます。確実に差し込まないと、印刷不良の原因となります。

6 カートリッジをプリンターに取り付ける

ティッシュを用意してインクが漏れ出さないように十分に注意しながら保護キャップを取り外してください。余分なインクはティッシュなどで拭き取り、プリンターの取扱説明書に従って取り付けてください。

※ 外した保護キャップは、なくさないように保管してください。



⚠ 注意

- 空気穴プラグは必ず外してください。
- インクがこぼれた状態でプリンターに取り付けしないでください。

インク詰め替え方法（2回目以降）

1 プリンターからカートリッジを取り外す

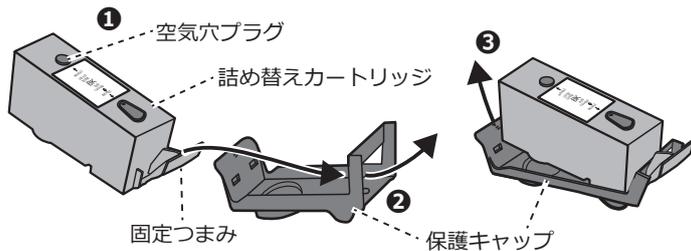
「インクがなくなりました」、または「インクなしを検知しました」に関連するメッセージやサポート番号が表示されたとき、またはインク残量表示が「!」になったときは、プリンターの取扱説明書に従って詰め替えカートリッジをプリンターから取り外してください。

2 カートリッジに保護キャップを取り付ける

2回目以降のインク補充では、カートリッジ内のスポンジにインクが染み込みやすくなっているため、インク漏れをさけるために、インク補充前に必ずオレンジ色の保護キャップと空気穴プラグをしっかり取り付けてください。

※インク漏れを防ぐため空気穴プラグ①を取り付けます。

保護キャップをカートリッジに取り付けるとき(②③の作業)、固定つまみを外側に押すと破損するおそれがあります。プリンターから取り外すとき以外、固定つまみを動かさないでください。



3 インクを注入する

インク詰め替え方法（1回目）の手順①～⑤に従ってインクを注入します。

※インクの注入は、必ず詰め替えカートリッジを取り外して作業を行ってください。

※エラーメッセージ「インクがなくなりました（サポート番号 U168）」が表示された状態で、取り外し・取り付けを行うことで、残量表示が満タンになります。

⚠ 注意

- 2回目以降はスポンジ部分へのインクの染み込みが良くなっているため、インク注入時にインクを入れすぎないようにご注意ください。
また、インク補充後、オレンジ色の保護キャップと空気穴プラグを取り外した際にインクが漏れ出してしまうことがありますのでご注意ください。
- カートリッジに付着した余分なインクをティッシュなどで拭きとり、プリンターの取扱説明書に従って取り付けてください。インクが付着した状態でプリンターに取り付けしないでください。

オートリセットについて（残量表示）

この詰め替えカートリッジには、オートリセットチップが付いています。リセッターなどを使用することなく、プリンターから取り外し、再度取り付けることで残量表示が満タンになります。

ただし、残量表示がリセットされるのは、次の1のサポート番号が表示された状態で、詰め替えカートリッジの取り外し・取り付けを行った場合に限られます。

	メッセージ、サポート番号の内容	リセット
1	インクがなくなりました (サポート番号 U168)	○
2	インクがなくなった可能性があります (サポート番号 U041)	×

残量警告「!」が表示されていないときや、2の残量警告ではリセットされません。また、プリンターやパソコン画面に表示されるインク残量は、印刷枚数などから算出された表示です。実際には詰め替えカートリッジ内にインクが残っている場合がありますが、1の警告表示状態でプリンターから取り外し、インクを注入後、取り付けを行って残量表示をリセットすることをお勧めします。